

せいかつきょうどうくみあいれんごうかい パルシステム生活協同組合連合会



こめ た しょくりょう し きゅうりつ こうじょう お米を食べて食料自給率を向上

お米は輸入しなくても、日本国内で100%自給できる食べ物です。しかし、お米の消費量は年々減少していて、このままでは生産者が米づくりをあきらめ、お米が食べられなくなってしまうかもしれません。パルシステムは、消費者にお米をもっと食べてもらうための情報発信や、お米を使った商品の開発、飼料用米（家畜のエサ）の活用、予約登録米（*）を広げる取り組みを、「お米で超えてく」と名付けて進めています。



じゃびいた 直火炒めチャーハン

や 焼きおにぎりバーガー
さんちよくまい しょうひん かいほつ
(産直米・国産牛焼肉)
きかんげんてい
【期間限定パッケージ】

▲産直米でオリジナル商品を開発

◀パルシステム組合員、生産者、メーカー、パルシステムグループ全体で取り組みます

*予約登録米：組合員が利用したい産地に予約登録し、新米収穫以降1年間定期的に届ける制度。
この制度ができたのは、1993年の冷害による米不足がきっかけで、収穫できた米が少ないときでも組合員は優先的にお米を購入でき、生産者もお米の購入が約束されていることで、化学合成農薬や化学肥料使用を抑えるなど、環境にやさしい環境保全型農業に安心して取り組める。